

第53回 U16陸上競技大会 選手選考について

2022. 4. 26

1 選手団の構成

選手団は、監督2名とし、選手は本大会申込資格記録に到達している者の記録上位の競技者で構成する。ただし、普及・接統種目における県代表選手枠については、それぞれの種目ごとに各都道府県から代表選手1名は出場できる。リレー種目については都道府県から代表1チーム出場できる。

【基幹種目】

男子 100m、走高跳、走幅跳、砲丸投、棒高跳

女子 100m、走高跳、走幅跳、砲丸投

【普及・接統種目】

男子 150m、110mJH(0.991m/9.14m)、三段跳、1000m、ジャベリックスロー、円盤投

女子 150m、100mYH(0.762m/8.50m)、三段跳、1000m、ジャベリックスロー、円盤投、棒高跳

【都道府県陸協推薦種目】

男子 400mR、女子 400mR

2 参加資格と選考競技会

- (1) 普及・接統種目については、選考競技会を開催する。
- (2) リレー種目については、選考基準に基づいて選考する。

3 選考基準

(1) 基幹種目について

ターゲットナンバーに基づいて選考される。

(2) 普及・接統種目の県代表選手枠について

8月28日に選考競技会(非公認)を実施し、選手を選考する。同日に正当な理由があり出場できない場合には、当該種目の公認記録を基に選考する。ただし、150mは100mと200m、1000mは800mと1500mの公認記録を参考に選考する。三段跳に関しては標準記録を定めない。

以下1)~4)の順に選手を選考していく。選考に用いる山形陸上競技協会強化委員会が定めた標準記録の適用期間は2022年4月1日~8月28日とし、8月28日の選考会終了後に強化委員会による推薦者を選考する。なお、同水準の競技者がいるなど、下記の条件で決まらない場合には、協議の上、本大会でより活躍が期待できる競技者を選考する。

- 1) 当該種目においてその年度の全国高校総体、全国中学陸上、東北陸上で入賞した競技者。
- 2) 当該種目に1)がおらず、標準記録Aを突破し、選考競技会で優勝した競技者。
- 3) 当該種目に1)及び標準記録A突破者がおらず、標準Bを突破し、選考競技会で優勝した競技者。
- 4) 当該種目において、1)から3)の条件を満たす競技者がいない場合、強化委員会による協議により、標準記録、選考会の結果、全国大会での実績等を考慮して推薦者を選考する。

(3) リレー種目における選手の選考について

中学生、高校生に問わず、6人で構成するものとする。ただし、大会当日に走らなくとも、会場に帯同できる者のみとする。

中学生については、全日中通信、県中総体における各学年100m、及び200mの3位までの入賞者を候補選手とし、8月に行われる練習会の中で選手選考を行っていく。

高校生のU16に該当する選手については、国体予選(少年B)で該当者を選出し、8月に行われる練習会の中で選手選考を行っていく。

練習会については山形大学陸上グラウンドを会場として、開催する。その練習会についての連絡は後日行うものとする。

山形県陸上競技協会強化委員会 U16 陸上競技大会 標準記録

【男子】

【女子】

種目	A 標準	B 標準	種目	A 標準	B 標準
100m	10"90	11"20	100m	12"30	12"50
200m	22"40	22"80	200m	25"40	25"80
800m	1'58"00	2'02"10	800m	2'13"00	2'17"00
1500m	4'00"00	4'12"00	1500m	4'28"00	4'37"00
110mJH [110mYH0.914m /9.14m]	14"60 14"40	14"90 14"70	100mYH [100mH 0.762m/8.0m]	14"50 14"30	14"75 14"55
三段跳			三段跳		
ジャベリックスロー	65m00	60m00	ジャベリックスロー	44m00	42m00
円盤投	39m00	36m00	円盤投	34m00	32m00
			棒高跳	3m20	2m80